

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先

0256-72-6757

年度	令和6年度		
施設名	新潟市巻郷土資料館	所管部・課	西蒲区地域総務課（巻文化会館）
施設の設置目的	巻地区の考古、歴史、民俗、その他の郷土資料を収集し、保存し、及び公開することにより、市民の歴史及び文化に対する理解を深めるとともに市民文化の向上に資する。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R6.7.18
歳入	7	正職員	0	修正日	
歳出	1,516	会計年度任用職員	3	評価日	R7.7.4

No.	視点	目標	評価指標						参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6目標	R6結果				
1	市民	設置目的に合致したサービスの提供	企画展年2回以上実施	3回	3回	3回	2回以上	4回		・伊藤隆英写真展 ・角海浜50周年展 ・伊東伯楊展 ・冬の収蔵品展	事業計画通り実施できた。	B:達成
2	市民	基準利用者数の達成	年間利用者3,000人以上	3,130	3,297	3,103	3,000人以上	3,365	R6の目標には、他施設利用開催事業の見込入場者数は含まない		昨年より若干増えた。冬場の企画展の効果があったものと考えられる。	A:達成(優)
3	業務	他施設の連携	他施設との年間共同開催1件以上	1件	1件	1件	1件以上	1件	いわむろやとの共催	写真展を予定	初春の企画展「風の伝たち」の写真を、再企画して展示した。	B:達成
4	業務	安全確保体制の確立	消防訓練等の実施	2回	2回	2回	2回以上	2回		消防訓練 防災訓練	前期と後期に分け、避難訓練と市消防訓練を実施した。	B:達成
5	人材	郷土資料館企画運営への市民協力者の関与	のぞきからくり等、積極的な関与を展開する活動10回以上	0回	4回	14回	10回以上	14回		・のぞきからくり実演 ・口上師の育成	のぞきからくりの実演は、年間を通して依頼があった。地域巡見の一つとして定着してきた。口上師の育成は、口上師間で意識され取り組んでいる。	B:達成
6	人材	人材育成に関わり、自己の職能の向上	職員研修の受講年1回以上	—	1回	1回	1回以上	1回		コンプライス研修等	研修資料を使って、回覧や口頭で研修した。	B:達成
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価（評価を踏まえた課題分析・方向性など）
・所蔵品及び施設の適切な管理に努めるとともに、利用者からの要望に対して迅速に対応し、利用しやすい適正な施設であるように努め、安定した利用者数を保つよう努めます。 ・業務の効率化を図り、運営費の適正な執行や利用者の安全管理に努めます。 ・のぞきからくりの実演を企画展に合わせたり、団体依頼に応じたりして一定の実演常態に努める。また、口上師の育成についても協力を惜しみません。	・企画展の事業内容には、地元出身や地域に根差して活動している芸術家を紹介する企画を続けている。今後も、一定期間の間を置きながら繰り返し紹介していきたい。 ・来館者は、区役所地域総務課企画の小学生区内文化施設見学などの効果から昨年度よりやや増加した。今後も続けていただきたい。また、企画展の内容についても魅力ある展示を企画していきたい。 ・口上師の育成については、口上師会の取組を理解してできる限りの協力をしていきたい。